

第1回臨床研究部研修会

開催日：平成25年7月1日 会場：地域医療研修センター

当院職員76名の方にご参加いただきました！

1. 看護部4階西病棟 大野ゆかり
「当院看護師の経験年数とバーンアウト尺度」
2. 臨床検査科細菌検査(感染制御研究室) 宮本祐吾
「当院におけるBacillus血流感染症の現状」
3. 臨床研究部治験コーディネーター 音窪麻衣
「小児治験における電子日記使用に関する問題点」
4. 脳神経脈管病態研究室長 大浦義典
「脳梗塞既往のある高LDLコレステロール患者へのスタチン投与による頸動脈IMTの変化」
5. リハビリテーション科作業療法士 中瀬浩司
「若年性脳卒中を呈した一症例の経過報告～長期的な作業療法を実施して～」



大西看護師



宮本検査技師



音窪CRC



大浦脳神経脈管病態研究室長



中瀬作業療法士



座長：奥田看護部長 / 司会：橋爪臨床研究部長



質疑応答風景



質疑応答風景



6. 感染管理認定看護師 吉倉有希乃
「感染対策の地域連携・診療報酬改定を受けて」
7. 循環器病治療研究室長 橋爪俊和
「血球計算から心不全を評価する試み」
8. 栄養管理室栄養士 片山恵梨香
「経腸栄養管理者における高精度体制分析装置(InbodyS10)の使用経験」
9. 看護部急性・重症患者看護専門看護師 井上潤
「生命の危機状態にある外国人患者・家族へのコーディネーション事例から今後の課題」
10. 肝臓病診断治療研究室長 加藤道夫
「C型肝炎治療の進歩～治験からみるHCV撲滅への歩み～」



吉倉看護師



橋爪循環器病治療研究室長



片山栄養士



井上看護師



加藤肝臓病診談治療研究室長



平素、臨床研究部の活動にご協力いただき、職員の皆様には感謝申し上げます。
今回も年に1回の臨床研究部研修会を無事終了することができました。これもひとえに職員の皆様方のご尽力であり、今後も引き続きご協力の程お願い申し上げます。
さて、今回は演題数の集まりが緩徐でありましたが、最終的に10題の演題が応募されました。昨今、地球温暖化の原因ともされる二酸化炭素濃度が、記憶している0.03%からついに0.04%へ上昇したとの報道があります。これはよろしくないことですが、今回の研修会では演者の方々の熱弁で会場の二酸化炭素が若干なりとも増加したような印象を受けるくらい、皆様熱心にご発表いただきました。日本の学会は質問や討論が少ないのですが、いろんな分野の方々から自由な意見がでる会というのが、いわゆる「おもしろい」会であると最近感じています。今回、時間の関係で質疑応答の時間が短かったため、あまり「おもしろくない」会にお感じになった方もおられるかもしれません。今後は、出席していただいた方々がより自由に質問・主張ができ、「おもしろい」会の構成にしたいと考えています。ご発表いただいた方々ならびにご参加いただいた皆様方に改めて感謝いたします。
臨床研究部長 橋爪 俊和



最後は予定にはなかった中井院長に閉会の挨拶をしていただきました